

# 2019年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード：AA0058

テーマ タイトル	国立公園の魅力とそれを支える地域活動 ー北海道サロベツ湿原と利尻島を訪ねるー		
担当者	高田雅之		
実施時期	2019年9月2日(月)～6日(金)	日程	4泊 5日
実施場所	北海道：利尻礼文サロベツ国立公園(サロベツ湿原、利尻島など)		
協力機関	環境省稚内事務所、NPO法人サロベツ・エコネットワーク、利尻島自然情報センター		
募集人員	29名(1年から4年まで幅広く参加して下さい)		
学習目的	利尻礼文サロベツ国立公園の優れた自然にふれるとともに、NPO活動などによる保全や、産業振興との共生に取り組む人々の活動現場を訪ね、自然の魅力を支える地域社会の在り方について考えることを目的とします。サロベツ湿原では自然再生や農業との共生について、利尻島では外来種や登山道問題、観光や水産業との関わりについて、さらに稚内市では自然エネルギーの現場を訪ねます。		
行程	<p>概要(詳細は後日確定)</p> <p>第1日 稚内空港集合、サロベツ湿原と湿原センターを訪問(豊富町泊)</p> <p>第2日 サロベツ湿原の自然再生事業地と酪農の現場を訪問、砂丘林の再生活動に参加、地域活動についてお話を聞く(豊富町泊)</p> <p>第3日 ノシャップ岬、利尻島へ移動、ウニ採り体験、歴史散策(利尻町泊)</p> <p>第4日 利尻岳の登山道浸食問題の現場を視察、自然史博物館と名水を訪問、湿原の外来種除去活動を体験、栽培漁業の現場、湿原散策(利尻町泊)</p> <p>第5日 稚内へ移動、メガソーラーと風車(ウィンドファーム)を見学、宗谷岬、稚内空港にて解散</p>		
宿泊場所	住所〒 ①〒098-4132 天塩郡豊富町豊富温泉 ②〒097-0401 利尻郡利尻町杓形富士見	施設名	①ニュー温泉閣ホテル 0162-82-1243 ②ホテル利尻 0163-84-2001
費用	約46,000円(宿泊、全食事、交通費、地域交流会費を含む) (ただし東京と稚内の往復旅費(航空運賃等)は含まれていません)		
事前・事後 学習の予定	<p>ガイダンスミーティング：5/24と5/27の昼休み(BT606：いずれかに必ず参加)</p> <p>事前講義：6/17の週、7/1の週、7/15の週(予定)の3回実施(課題割り当てと発表)</p> <p>事後講義：9月と10月に各1回計2回実施(成果のまとめ作業と発表を予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日程は5月下旬のガイダンスミーティングの後に決定する予定です。</li> <li>・事前及び事後講義は6-7限に行う予定です。</li> </ul>		
注意事項	<p>(1)定員を超える参加希望があった場合、選考を行います。</p> <p>(2)参加決定後にキャンセルをしないでください。キャンセルをした場合でも、費用負担をしてもらう場合があります。</p> <p>(3)以下の日程で事前説明会を行いますのでご参加下さい。各回同じ内容です。昼食を食べながらで構いません。</p> <p>5月9日(木)12時30分～12時50分 BT0610教室</p> <p>5月10日(金)12時30分～12時50分 BT0610教室</p> <p>(4)事後講義終了後、学習成果についてのレポートを提出してもらいます。</p>		
選考基準	FSのテーマに高い関心と問題意識を持ち、個人またはグループによる学習への強い意欲と、団体行動への積極的な貢献意欲を有していることを要件とします。		
評価方法	事前・事後講義への参加と学習内容、現地での活動と学習、学習成果レポートにより評価します。		